

# 財団法人 C.W.ニコル・アフアンの森財団

## 会計報告

第八事業年度

自 2009 年 4 月 1 日 至 2010 年 3 月 31 日

### 目次

成果報告書 .....	1
2009 年度 4 月 1 日より 2010 年 3 月 31 日まで .....	1
持分増減計算書 .....	3
貸借対照表 .....	4
注記事項 .....	5
会計報告の作成目的 .....	5
貸借対照表に関する注記 .....	5
成果報告書に関する注記 .....	8
収益事業について .....	9
公益法人会計による財務諸表 .....	11
公益法人会計による決算報告書 .....	11
監事報告 .....	18

## 成果報告書

2009 年度 4 月 1 日より 2010 年 3 月 31 日まで

### 成果説明の部

アフアの森の再生をより学術的な視点で評価し、また教育の場としても活動することを目的に、麻布大学と学術交流協定を結びました。

これまで 20 年以上にわたって人間が手を入れ再生の途上にあるアフアの森では、植物、動物がそれぞれどのような関係の上に成り立っているのか。人間が荒れた森に手を入れることで、森の命の織り成す環がどのように繋がり、そしてどのような広がりをもっているのか。このようなことを明らかにするため、麻布大学とアフアの森財団の両者が協力関係を結び今後調査を進めていくこととなりました。

長年に渡る地道な森の再生活動を、評価していただいた結果と受け止めております。

「北エリア」の植物相リストに新たに 9 種を追加しました。これで現在「北

エリア」(面積：約 18ha) で確認されている植物(維管束植物)種数は 113 科 502 種(長野県レッドデータブック掲載種は 11 種(自生種 7 種))となりました。

本年度新たに確認された 5 種のうち、長野県レッドデータブックに記載されているラン科の「ナツエビネ(*Calanthe reflexa*)」(絶滅危惧 A 類(CR))が確認されました。



ナツエビネ

また、新規調査として行なった「陸産貝類予備調査」では、低山や里山に生息する日本の固有種で、知られている生息地が 30 箇所に満たない非常に稀な、マツシマクチミズガイ(*Eostrobilops nipponic*)が確認されました。

この種はこの種は、長野県レッドデータブックでは「絶滅危惧 類(CR+EN)」として、また環境省のレッドデータブックでは「絶滅危惧 類(VU)」として掲載されています。

尚、詳細については、2009 年度事業報告書、および調査報告書を参照。

## コスト説明の部

単位：円

発生費用の部	2009年度	2008年度	増減
事業費			
国際交流事業費	5,240	1,440,367	-1,435,127
森林整備事業費	6,886,648	6,895,248	-8,600
調査研究事業費	4,743,530	1,735,887	3,007,643
人材育成事業費	738,206	1,869,300	-1,131,094
心の再生事業費	11,534,157	9,729,699	1,804,458
普及事業費	3,296,916	6,288,761	-2,991,845
事業費合計	27,204,697	27,959,262	-754,565
管理費			
人件費	11,398,383	10,584,153	814,230
運営費	4,007,081	2,791,588	1,215,493
減価償却費	1,119,006	436,427	682,579
除却費引当金繰入額	-340,406	144,928	-485,334
固定資産除却損		588,746	-588,746
管理費合計	16,184,064	14,545,842	1,638,222
発生費用合計	43,388,761	42,505,104	883,657
費用負担の部			
事業負担の部			
事業収益			
人材育成事業収入	1,107,335	2,878,679	-1,771,344
収益事業収入	2,514,058	1,304,035	1,210,023
その他事業収入	3,588,255	2,177,915	1,410,340
事業収入合計	7,209,648	6,360,629	849,019
事業収益以外の負担			
アファン会費収入	4,085,000	3,970,000	115,000
賛助会費収入	9,800,000	7,800,000	2,000,000
助成金収入	3,000,000	1,200,000	1,800,000
寄付金収入	28,169,415	24,604,578	3,564,837
雑収入	26,491	53,430	-26,939
基本財産運用収入	146,921	118,641	28,280
事業収益以外の負担合計	45,227,827	37,746,649	7,481,178
負担合計	52,437,475	44,107,278	8,330,197
持分形成	9,048,714	1,602,174	7,446,540

## 持分増減計算書

各会計年度：4月1日より3月31日まで

(単位：円)

	2009年度	2008年度
基本財産		
期首残高	159,956,270	94,414,225
トラス預り金から振替		65,542,045
期末残高	159,956,270	159,956,270
財団運営による持分増減額		
期首残高	15,123,664	13,521,490
当期運営による持分増加額	9,048,714	1,602,174
期末残高	24,172,378	15,123,664
持分合計		
期首残高	175,079,934	107,935,715
期中増減	9,048,714	67,144,219
期末持分合計	184,128,648	175,079,934

2008年度はアフアの森に隣接する119,088㎡の森を取得した。  
それぞれの購入金額を、トラス預り金から振替えた。

## 貸借対照表

参考のため第七事業年度を併記した。

各年度 3月31日現在

単位：円

.資産の部			.負債の部		
	2009年度	2008年度		2009年度	2008年度
1. 流動資産			1. 流動負債		
現金	58,450	163,941	未払金	8,781,912	4,682,721
預金	55,678,833	42,139,592	預り金	79,120	212,797
未収入金	1,261,000	11,125	仮受金		
書籍	2,718,469	1,304,096	前受金	785,000	4,335,000
前払費用	33,249	211,742	流動負債合計	9,646,032	9,230,518
流動資産合計	59,750,001	43,830,496			
2. 固定資産			2. 固定負債		
(1) 基本財産			アフアンセンター預かり金	41,190,000	10,000,000
基本土地	129,956,270	129,956,270	トラスト預かり金	20,558,526	17,981,526
基本その他	30,000,000	30,000,000	除却費引当金	666,092	1,006,498
基本財産合計	159,956,270	159,956,270	固定負債	62,414,618	28,988,024
(3) その他固定資産			負債合計	72,060,650	38,218,542
建物	830,948	1,048,133			
構築物			. 正味財産の部		
車輛運搬具	1,968,821	1	1. 指定正味財産	159,956,270	159,956,270
器具及び備品	631,131	1,232,509	2. 一般正味財産	24,172,378	15,123,664
建設仮勘定	32,979,327	7,210,767			
電話加入権	72,800	72,800			
その他固定資産合計	36,483,027	9,564,210	正味財産合計	184,128,648	175,079,934
固定資産合計	196,439,297	169,520,480	負債及び正味財産合計	256,189,298	213,298,476
資産合計	256,189,298	213,350,976			

## 注記事項

### 会計報告の作成目的

財団法人 C.W.ニコル・アフアの森財団（以下 財団）の当該会計年度の運営が、会員を初めとする資金提供者に対して財団設立の目的にかなったものであったことを説明するために作成する。

すなわち以下の目的である。

- （１）森林や里山の保全育成活動
- （２）自然環境の復元に関する実践活動
- （３）森林や里山の生態系及び自然環境の復元に関する調査研究活動
- （４）生態系に関する調査や保全活動を担う人材の育成事業
- （５）自然保護のための放置林の買上げ及び保全活動
- （６）財団の活動内容並びに森林文化の普及啓発活動
- （７）自然共生型社会システムに関する調査研究活動

### 貸借対照表に関する注記

#### 固定資産の減価償却方法

建物・備品車両は、経年および、利用により利用価値の減少が想定される。これらの資産は、企業会計にいて一般におこなわれる減価償却の手法により下記により費用化をおこなった。なお、減価償却費は事業費として計上している。

- 定額法により償却計算をおこなった。
- 貸借対照表への計上は直接法によっている。
- 耐用年数は、法人税法の耐用年数を援用した。
- 残存価格は、除却時の売却を想定しないので1円とした。

なお、各勘定の明細は次のとおりである。

建物	取得日	取得価額	耐用年数	期首帳簿価格	当期償却金額	期末帳簿価格
ゲストハウス	設立時	865,513	20	562,584	43,275	519,309
グラフィティ	2003/10/13	490,518	15	344,014	32,375	311,639
<b>建物合計</b>		<b>865,513</b>		<b>906,598</b>	<b>75,650</b>	<b>830,948</b>

備品	取得日	取得価額	耐用年数	期首帳簿価格	当期償却金額	期末帳簿価格
マルチメディアボード	2002/4/1	1,850,000	5	1	0	1
パソコン	2003/4/21	155,190	6	206	205	1
パソコン	2004/6/2	172,500	5	5,750	5,749	1
発電機	2005/11/8	107,100	10	70,508	10,709	59,799
パソコン DynaBook	2005/12/10	179,000	6	79,791	29,713	50,078
パソコン FMV	2007/8/24	120,000	4	70,000	30,000	40,000
パソコン FMV	2008/12/8	166,277	4	1	0	1
除雪機	2009/3/19	1,050,000	2	1,006,250	525,000	481,250
<b>備品合計</b>		<b>2,583,790</b>		<b>1,232,507</b>	<b>601,376</b>	<b>631,131</b>

車両	取得日	取得価額	耐用年数	期首帳簿価格	当期償却金額	期末帳簿価格
軽トラック	2004/3/3	189,000	2	1	0	1
林内作業車	2009/5/13	2,410,800	5		441,980	1,968,820
<b>車両合計</b>		<b>2,599,800</b>		<b>1</b>	<b>441,980</b>	<b>1,968,821</b>

#### 除却費引当金の計上

有形固定資産は耐用年数の経過により利用ができなくなる。利用を終了した場合には、財団の環境を維持するために除却の費用が発生する。除却費引当金は、有形固定資産の利用に応じて除却費の発生を認識し計上している。

この明細は、次のとおりである。

建物	取得日	見積除去費用	耐用年数	償却基礎金額	当期引当金額	除却費引当金累計額
ゲストハウス	設立時	1,000,000	20	1,000,000	50,000	400,000
グラフィティ	設立時	300,000	14	300,000	21,428	171,426
<b>建物合計</b>		<b>1,300,000</b>		<b>1,300,000</b>	<b>71,428</b>	<b>571,426</b>

備品	取得日	見積除去費用	耐用年数	償却基礎金額	当期引当金額	除却費引当金累計額
林内作業車	2009.5.13	241080	5	241,080	48,216	48,216
除雪機	2009.3.19	105,000	2	105,000	52,500	52,500
マルチメディアボード	2002.4.1	20,000	5	20,000	0	24,000
パソコン	2004.6.2	20,000	5	20,000	4,000	24,000
リコーレーザプリンター	2004.12.20	20,000	5	20,000	0	20,000
発電機	2005.11.8	20,000	10	20,000	2,000	10,000
パソコン DynaBook	2005.12.10	20,000	6	20,000	3,333	16,666
<b>備品合計</b>		<b>100,000</b>			<b>9,333</b>	<b>94,666</b>
<b>除却引当金合計</b>		<b>1,400,000</b>			<b>80,761</b>	<b>666,092</b>

今期は、コピー機および野外テントを除却したので、正味財産計算書に計上した除却費繰入額は、-340,406円となった。

#### 持ち分の部の勘定科目名

当財団の取引の認識は発生主義によっている。資産負債差額は単なる収支差額ではない。当該会期間の運営が持分に与えた影響を示す。このため、資産負債差額については、企業会計にならって持ち分とした。いわゆる資本取引により増減するものについては基本持分として表記している。

また、当法人は、アフアンの森周辺の森を新たに整備するために資金をあらかじめトラスト預り金としている。この資金は土地の取得に応じて持分に振替えている。

2009年度は、林内作業車購入のために、200百万円をトラスト預り金から拠出させて頂きました。



## 成果報告書に関する注記

### 成果報告書の表示形式

成果報告書の表示形式は、吉田寛『公会計の理論』(東洋経済新報社)によった。財団の目的を達成するために発生費用と、その負担がどのようにおこなわれたかを表示した。

#### 管理費の内容

発生費用の部で要約表示した管理費の明細は次の通りである。

#### 管理費

##### 人件費

職員給与	9,024,380	8,304,360	720,020
旅費、交通費	231,955	381,173	-149,218
雑給(アルバイト)	400,804	90,300	310,504
法定福利費	1,973,199	1,795,191	178,008
福利厚生費	32,701	31,052	1,649
人件費計	11,663,039	10,602,076	1,060,963

##### 運営費

会議費	318,740	354,554	-35,814
通信運搬費	486,755	330,830	155,925
支払手数料	826,640	417,320	409,320
賃貸費(水道光熱費)	443,211	5,000	438,211
保険料	30,670	660,834	-630,164
消耗品費	1,171,703	28,080	1,143,623
新聞図書費	53,210	391,396	-338,186
租税公課	203,500	13,129	190,371
雑費		572,522	-572,522
運営費合計	3,534,429	2,773,665	760,764

減価償却費	207,996	436,427	-228,431
除却費引当金繰入額	1,119,006	144,928	974,078
固定資産除却損	-340,406	588,746	-929,152
管理費合計	16,184,064	14,545,842	1,638,222
発生費用合計	43,388,761	42,505,104	883,657

## 収益事業について

税法上土地の賃貸借契約により書籍の販売については、収益事業として取扱われる。

昨年度および、本年度の土地の賃貸借契約および書籍販売に関わる収益は下記のとおりであった。書籍に関わる収入と費用が普及事業として扱っている。

	単位: 円	
収入の部	2009年度	2008年度
土地賃貸借収入	600,000	600,000
書籍売上	1,914,058	704,035
収入合計	2,514,058	1,304,035
費用の部		
森林整備事業 人件費	5,658,560	6,064,800
森林整備事業費 経費	1,228,087	830,448
書籍売上原価	-121,981	1,981,162
費用合計	6,764,666	8,876,410
収益事業利益	-4,250,608	-7,572,375

2009年度末の棚卸において、2008年度末に計上されるべき『新アファンフィールドノート(増版)』単価2,140円のもの、868部が発見された。金額で1,857,520円の書籍が2008年度末において計上漏れになっていた。この金額を、当期末の書籍残高に反映した。このため、書籍売上原価は-121,981円になった。

関連当事者との取引の内容

名称	職業	取引の内容	取引金額	科目	期末未払金 残高
C・W・ニコル	作家	事務所家賃	360,000	支払家賃	360,000
森田いづみ	株式会社C・Wニコル オフィス 代表取締役	普及広報交渉他	400,000	普及事業費	0
野口理佐子	人と自然の研究所 代表	各事業普及広報交渉運営他	4,148,748	普及事業費他	4,148,748
畠田洋平	郡司・畠田法律会計事務所	法人税申告手数料	52,500	手数料	52,500
吉田寛	公会計研究所・公認会計士	会計処理手数料	210,000	手数料	210,000

## 公益法人会計による財務諸表

会計は、資源の運用を委ねられた者が委ねた者に対して、委ねられた期間の資源の運用の正当性を報告するものである。会計報告をおこなうにあたり準拠する会計原則は、資源を委ねた者と委ねられた者の間で何によってその正当性が説明されるかを明らかにし、慣習として発達すべきものである。

平成 16 年 10 月 14 日に総務省より、「公益法人会計基準」が報告された。この会計基準は、「公益法人会計基準の改正等について」においても言及されているようにこの会計基準は、「公益法人会計に関する一般的、標準的な基準を示したものであり、公益法人会計の理論及び実務の進展に即して、今後、更に充実と改善を図っていかうとする」性質を持つ。

政府の補助金により運営される公益法人であれば、監督官庁の基準に従わざるを得ない。財団法人 C.W.ニコル・アフアの森財団は、政府の補助金に依存しない公益法人である。会計報告は、資源の運用を委ねられた会員及び資金提供者に対して運用性の正当性を適切に報告するものでなければならない。

もとより会計基準は会計実務の中に慣習として発達したもののなかから、一般に公正妥当と認められたところを要約するものであり、強制により流布されるべきものではない。

当財団では、貸借対照表の作成においては概念のあいまいな「財産」に係わる勘定を利用していない。また、単に貨幣で測定される会計情報だけでなく成果の説明と成果獲得のための費用とその負担を成果報告書により明らかにしている。

今後の公益法人会計がさらに有用な会計情報を提供できるようにするために、当財団でも「公益法人会計基準」によった財務諸表を添付した。

# 決 算 報 告 書

(第 8 期)

自 平成 2 1 年 4 月 1 日

至 平成 2 2 年 3 月 3 1 日

財団法人 C. W. ニコル. アファンの森財団

【財団法人 C. W. ニコル. アファンの森財団】

貸借対照表

(正味損益用)

平成22年3月31日現在

(単位：円)

	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
I. 資産の部				II. 負債の部			
1. 流動資産	59,750,001	43,830,496	15,919,505	1. 流動負債	9,646,032	9,283,018	363,014
現金	58,450	163,941	△105,491	未払金	8,781,912	4,735,221	4,046,691
預金	55,678,833	42,139,592	13,539,241	預り金	79,120	212,797	△133,677
未収入金	1,261,000	11,125	1,249,875	仮受金			
書籍	2,718,469	1,304,096	1,414,373	前受金	785,000	4,335,000	△3,550,000
前渡金				2. 固定負債	62,414,618	28,988,024	33,426,594
仮払金				トラスト預かり金	20,558,526	17,981,526	2,577,000
立替金	33,249	211,742	△178,493	アファンセンター預かり金	41,190,000	10,000,000	31,190,000
前払費用				除却費引当金	666,092	1,006,498	△340,406
2. 固定資産	196,439,297	169,520,480	26,918,817	負債合計	72,060,650	38,271,042	33,789,608
(1) 基本財産	159,956,270	159,956,270		III. 正味財産の部			
基本土地	129,956,270	129,956,270		1. 指定正味財産	159,956,270	159,956,270	
基本その他	30,000,000	30,000,000		指定正味財産	159,956,270	159,956,270	
(3) その他固定資産	36,483,027	9,564,210	26,918,817	2. 一般正味財産	24,172,378	15,123,664	9,048,714
建物	830,948	1,048,133	△217,185	一般正味財産	24,172,378	15,123,664	9,048,714
車輛運搬具	1,968,821	1	1,968,820	正味財産合計	184,128,648	175,079,934	9,048,714
器具及び備品	631,131	1,232,509	△601,378				
建設仮勘定	32,979,327	7,210,767	25,768,560				
電話加入権	72,800	72,800					
資産合計	256,189,298	213,350,976	42,838,322	負債及び正味財産合計	256,189,298	213,350,976	42,838,322

## 正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	146,921	118,641	28,280
基本財産運用収入	146,921	118,641	28,280
受取会費	13,885,000	11,770,000	2,115,000
アフエン会費収入	4,085,000	3,970,000	115,000
賛助会費収入	9,800,000	7,800,000	2,000,000
事業収益	7,209,648	6,360,629	849,019
その他事業収入	3,588,255	2,177,915	1,410,340
収益事業収入	2,514,058	1,304,035	1,210,023
人材育成事業収入	1,107,335	2,878,679	△1,771,344
助成金収入	3,000,000	1,200,000	1,800,000
助成金収入	3,000,000	1,200,000	1,800,000
寄付金収入	28,169,415	24,604,578	3,564,837
寄付金収入	28,169,415	24,604,578	3,564,837
雑収入	26,491	53,430	△26,939
受取利息収入	19,336	20,828	△1,492
その他雑収入	7,155	32,602	△25,447
経常収益計	52,437,475	44,107,278	8,330,197
(2) 経常費用			
森林整備事業費	6,886,648	6,895,248	△8,600
森林整備及び施設費	1,228,088	830,448	397,640
森林整備人件費	5,658,560	6,064,800	△406,240
調査研究事業費	4,743,530	1,735,887	3,007,643
調査研究委託費	4,635,065	1,561,400	3,073,665
備品など(調査研究事業費)	108,465	174,487	△66,022
人材育成事業費	738,206	1,869,300	△1,131,094
リコー人材育成事業費	738,206	1,869,300	△1,131,094
国際交流事業費	5,240	1,440,367	△1,435,127
ウェールズ交流費	5,240	1,440,367	△1,435,127
心の再生事業費	11,534,157	9,729,699	1,804,458
5センスプログラム事業費	11,088,226	9,658,161	1,430,065
Ways、その他事業費	445,931	71,538	374,393
普及事業費	3,296,916	6,288,761	△2,991,845
書籍等仕入	△121,981	1,986,812	△2,108,793
普及啓発	2,524,471	3,134,861	△610,390
会員交流費	894,426	1,167,088	△272,662

## 正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
管理費	16,184,064	13,957,096	2,226,968
職員給与	9,024,380	8,304,360	720,020
旅費、交通費	231,955	381,173	△149,218
雑給(アルバイト)	400,804	90,300	310,504
法定福利費	1,973,199	1,795,191	178,008
会議費	318,740	31,052	287,688
通信運搬費	486,755	354,554	132,201
支払手数料	826,640	330,830	495,810
賃貸費(水道光熱費)	443,211	417,320	25,891
保険料	30,670	5,000	25,670
消耗品費	1,171,703	660,834	510,869
新聞図書費	53,210	28,080	25,130
租税公課	203,500	391,396	△187,896
福利厚生費	32,701	13,129	19,572
雑費	207,996	572,522	△364,526
減価償却費(管理)	1,119,006	436,427	682,579
除却費引当金繰入額	△340,406	144,928	△485,334
経常費用計	43,388,761	41,916,358	1,472,403
当期経常増減額	9,048,714	2,190,920	6,857,794
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	588,746	△588,746
固定資産除却損	0	588,746	△588,746
経常外費用計	0	588,746	△588,746
当期経常外増減額	0	△588,746	588,746
当期一般正味財産増減額	9,048,714	1,602,174	7,446,540
一般正味財産期首残高	15,123,664	13,521,490	1,602,174
一般正味財産期末残高	24,172,378	15,123,664	9,048,714
II. 指定正味財産増減の部			
受取補助金等(指定)	△2,000,000	65,542,045	△67,542,045
トラス預かり金により取得	△2,000,000	65,542,045	△67,542,045
一般正味資産への振替	2,000,000	0	2,000,000
一般正味財産への振替(指定)	2,000,000	0	2,000,000
当期指定正味財産増減額	0	65,542,045	△65,542,045
指定正味財産期首残高	159,956,270	94,414,225	65,542,045
指定正味財産期末残高	159,956,270	159,956,270	0



【財団法人 C. W. ニコル. アファンの森財団】  
(一般会計)

## 正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
Ⅲ. 正味財産期末残高	184,128,648	175,079,934	9,048,714

## 収支計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	予 算	決 算	差 異
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	70,000	146,921	△76,921
基本財産運用収入	70,000	146,921	△76,921
会費収入	12,500,000	13,885,000	△1,385,000
アフアン会費収入	4,000,000	4,085,000	△85,000
賛助会費収入	8,500,000	9,800,000	△1,300,000
事業収入	4,600,000	7,209,648	△2,609,648
その他事業収入	2,400,000	3,588,255	△1,188,255
収益事業収入	1,000,000	2,514,058	△1,514,058
人材育成事業収入	1,200,000	1,107,335	92,665
助成金収入	3,000,000	3,000,000	0
助成金収入	3,000,000	3,000,000	0
寄付金収入	23,000,000	28,169,415	△5,169,415
寄付金収入	23,000,000	28,169,415	△5,169,415
雑収入	80,000	54,380	25,620
受取利息収入	30,000	19,336	10,664
その他雑収入	50,000	35,044	14,956
事業活動収入計	43,250,000	52,465,364	△9,215,364
2. 事業活動支出			
森林整備事業費	6,700,000	6,745,111	△45,111
森林整備及び施設費	1,200,000	1,086,551	113,449
森林整備人件費	5,500,000	5,658,560	△158,560
調査研究事業費	6,200,000	4,743,530	1,456,470
調査研究委託費	6,000,000	4,635,065	1,364,935
備品など(調査研究事業費)	200,000	108,465	91,535
人材育成事業費	800,000	738,206	61,794
リコー人材育成事業費	800,000	738,206	61,794
国際交流事業費	100,000	5,240	94,760
ウェールズ交流費	100,000	5,240	94,760
心の再生事業費	9,180,000	11,441,856	△2,261,856
5センスプログラム事業費	9,000,000	10,995,925	△1,995,925
Ways、その他事業費	180,000	445,931	△265,931
普及事業費	7,100,000	4,711,289	2,388,711
書籍等仕入	2,900,000	1,292,392	1,607,608
普及啓発	3,000,000	2,524,471	475,529
会員交流費	1,200,000	894,426	305,574
管理費支出	13,320,000	15,410,266	△2,090,266

## 収支計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	予 算	決 算	差 異
職員給与	8,500,000	9,024,380	△524,380
旅費、交通費	350,000	231,955	118,045
雑給（アルバイト）	300,000	400,804	△100,804
法定福利費	1,850,000	1,978,001	△128,001
会議費	100,000	318,740	△218,740
通信運搬費	350,000	486,755	△136,755
支払手数料	300,000	826,640	△526,640
賃貸費（水道光熱費）	450,000	443,211	6,789
保険料	10,000	30,670	△20,670
消耗品費	800,000	1,171,703	△371,703
新聞図書費	30,000	53,210	△23,210
租税公課	150,000	203,500	△53,500
福利厚生費	30,000	32,701	△2,701
雑費	100,000	207,996	△107,996
事業活動支出計	43,400,000	43,795,498	△395,498
事業活動収支差額	△150,000	8,669,866	△8,819,866
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	81,460,000	25,768,560	55,691,440
トラストによる土地購入関係支出	5,000,000	0	5,000,000
アフアセンター建設のための支出	76,460,000	25,768,560	50,691,440
固定資産取得支出	0	4,410,800	△4,410,800
車両運搬具購入支出	0	2,410,800	△2,410,800
什器備品購入支出	0	2,000,000	△2,000,000
投資活動支出計	81,460,000	30,179,360	51,280,640
投資活動収支差額	△81,460,000	△30,179,360	△51,280,640
III. 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
その他財務収入	76,200,000	33,767,000	42,433,000
トラスト預かり金受入	3,000,000	2,577,000	423,000
アフアセンター預かり金受入	73,200,000	31,190,000	42,010,000
財務活動収入計	76,200,000	33,767,000	42,433,000
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	76,200,000	33,767,000	42,433,000
IV. 予備費支出	76,200,000		42,433,000

【財団法人 C. W. ニコル. アファンの森財団】

## 収支計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	予 算	決 算	差 異
当期収支差額	△5,410,000	12,257,506	△17,667,506
前期繰越収支差額	22,008,850	22,008,850	0
次期繰越収支差額	16,598,850	34,266,356	△17,667,506

監事報告

財団法人 C.W.ニコル・アフアの森財団の第七事業年度（自 2009 年 4 月 1 日  
至 2010 年 3 月 31 日）の会計報告について監査した。

この結果、会計報告は適切に財団の事業の内容を表示していると認める。

2010 年 4 月 30 日

財団法人 C.W.ニコル・アフアの森財団

監事

島田洋平

島田 洋平

監事

吉田寛

吉田 寛